



さくらネットが始まります！

同意を頂くと、おクスリやアレルギーなどの様々な情報を、連携している病院、クリニック、薬局、介護施設、歯医者などの施設で共有できるようになります。

救急車で行ったことがない病院に運ばれたりしても今までの治療が分かるので安心です。



災害で今まで行っていた病院に行けなくなっても、さくらネットを使っている病院でなら、今までと同じように治療を受け続けることができます。



家族の今までの病気が分からなくても、遠くに住んでいても、施設がさくらネットで調べられるので安心です。



3ステップで簡単登録！しかも無料！



スマートフォンがなくても大丈夫！



紙の同意書も用意しています。保険証を持って病院へお越しください。



詳細はこちらから



同意はこちらから



病院公式LINEアカウント

病院情報が手軽に受け取れる！
おかげ様でフォロワー1万人

友だち追加はこちら



医療法人徳洲会

湘南鎌倉総合病院

〒247-8533

神奈川県鎌倉市岡本1370番1

TEL: 0467-46-1717 FAX: 0467-45-0190



TAKE FREE

SHONAN

湘南鎌倉総合病院広報誌

Mail

Number 205
2024 September

205

特集

腎臓病総合医療センター

腎臓病 ならない・すすめない
命をおとさない

HOSPAのご案内

ご登録の流れ

腎臓病にならない
腎臓病をすすめない
腎臓病で命をおとさない





沈黙の臓器—腎臓

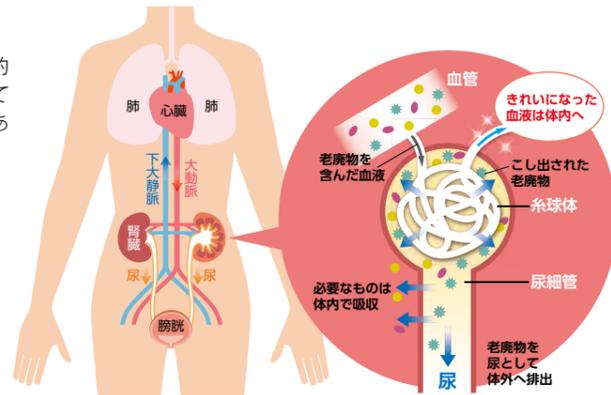
腎臓病の主なはたらき

心臓から拍出される血液量の約20%が腎臓に流入し、その血液は各腎臓にそれぞれ約100万個ある糸球体で濾過され尿が生成されます。生成された尿はさらに尿管を経て腎盂に集まり、尿管・膀胱・尿道を通して体外へ排出されます。腎臓には様々な働きがあります。

老廃物の排出

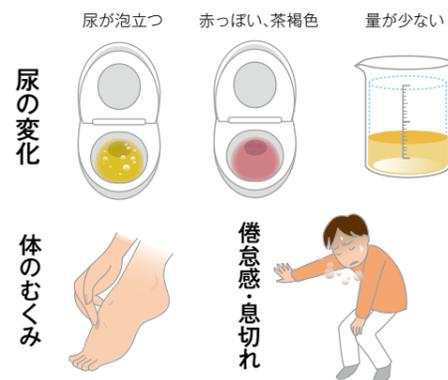
血液・血圧を一定に調整

ホルモンの分泌



こんな症状がでたら要注意

腎臓のはたらきが低下しても一般的にはあまり症状がありません。ネフローゼ症候群という蛋白尿が大量に出る病気では、足やまぶたのむくみ、尿の泡立ちなどがみられます。腎臓のはたらきがかなり低下すると、高血圧や貧血などの症状がでます。



慢性腎臓病 (CKD) の重症度分類と受診基準

CKD の定義は下記の①または②のいずれか、または両方が3か月以上持続することで診断されます。① 尿異常、画像診断、血液、病理で腎障害の存在が明らか、特に0.15 g/gCr以上の蛋白尿(30 mg/gCr以上のアルブミン尿)の存在が重要。②糸球体濾過量(GFR) < 60 mL/分/1.73 m²の2つです。CKDの重症度は、腎機能を表すGFRと蛋白尿の程度で表されます。**糖尿病や高血圧といった生活習慣病で腎臓のはたらきが低下することが多いです。**腎臓の異常を認めた場合には、早めに受診し、原因を調べ、治療を開始することが望めます。蛋白尿が多いとき、急速に腎機能が悪化する場合には、超音波検査で腎生検を行い、病理学的な診断をします。最近では、**腎機能低下を防ぐ様々な薬剤が使用できるようになりました。**

かかりつけ医から腎臓専門医・専門医療機関への紹介基準

原疾患	蛋白尿区分	A1	A2	A3
糖尿病	尿アルブミン定量(mg/日) 尿アルブミン/Cr比(mg/gCr)	正常	微量アルブミン尿	顕性アルブミン尿
		30未満	30~299	300以上
高血圧 腎炎 多発性嚢胞腎 その他	尿蛋白定量(g/日) 尿蛋白/Cr比(g/gCr)	正常(-)	軽度蛋白尿(±)	高度蛋白尿(+)
		0.15未満	0.15~0.49	0.50以上
GFR区分 (mL/分/1.73 m ²)	G1 正常または高値	≥90	血尿+なら紹介、蛋白尿のみなら生活指導・診療継続	紹介
	G2 正常または軽度低下	60~89	血尿+なら紹介、蛋白尿のみなら生活指導・診療継続	紹介
	G3a 軽度~中等度低下	45~59	40歳未満は紹介、40歳以上は生活指導・診療継続	紹介
	G3b 中等度~高度低下	30~44	紹介	紹介
	G4 高度低下	15~29	紹介	紹介
	G5 末期腎不全	<15	紹介	紹介

上記以外に、3か月以内に30%以上の腎機能の悪化を認める場合は速やかに紹介。上記基準ならびに地域の状況等を考慮し、かかりつけ医が紹介を判断し、かかりつけ医と腎臓専門医・専門医療機関で逆紹介や併診等の受診形態を検討する。

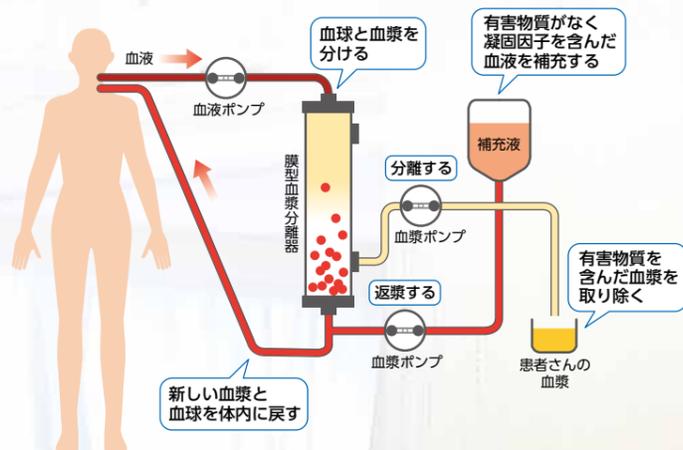
エビデンスに基づくCKD診療ガイドライン2018 から引用

急性血液浄化・アフレスィス

血液透析

腎臓病総合医療センターでは、慢性腎不全に対する血液透析以外の様々な体外循環治療も行っています。急性血液浄化とは、「主に救急・集中治療領域で施行される急性疾患や重症病態に対する血液浄化法」と定義されます。敗血症の場合や重症急性膵炎、外傷などに続発する多臓器不全など過剰に産生されたサイトカインを除去する治療を行います。

アフレスィス療法は、体外へ血液を取り出し、そこに含まれる病気の原因物質を特殊な浄化膜を通過させる間に分離して除去するとともに、体内に不足している必要な物質を補うことにより、体内のバランスを整える血液浄化療法の一つです(図)。病気の原因物質を取り除くことによって症状を軽減し、また同時に行われている薬物治療を効きやすくすることができます。例えば、血栓性血小板減少性紫斑病という病気では、血液凝固に関連する因子に対する自己抗体を、血液の中から分離して除去することによって異常な免疫反応を抑制し、また不足した凝固因子やタンパクを補充するために献血から得られた血漿を補うのが、アフレスィス療法の一つである血漿交換療法です。種々の病因物質を除去することのできるアフレスィス療法は、さまざまな病気の治療に用いられています。私たちの専門領域である腎臓疾患に限らず、炎症性腸疾患などの消化器疾患や、自己抗体が原因となる膠原病・リウマチ性疾患、また神経疾患や皮膚疾患のほか、感染症に伴う重症敗血症や下肢閉塞性動脈硬化疾患といった循環器疾患など、その適応の範囲は多岐にわたります。中には、治療法がまだ確立されていない難病や希少疾患もあり、アフレスィス療法による病状の改善が重要な役割を担っています。



施設概要	チーム構成 医師、看護師、看護助手、臨床工学技士、作業療法士、理学療法士、事務職、管理栄養士、薬剤師、送迎運転手		
ベッド数 57床 個室6床を含む	外来透析 オンライン HDF を含む血液透析を実施、在宅透析や腹膜透析との併用療法にも対応	特殊治療 持続的血液濾過透析 (CHDF)、血漿交換療法、LDL アフレスィス治療、その他	入院透析 急性腎障害や外科・心臓血管外科の患者にも対応、ICU、EICU、その他病棟への出張透析も実施
設備の特長	100kVA の大型透析無停電電源装置 (UPS) を設置 - 災害時などの停電時にも透析機器への安定した電力供給を確保		

積極的に透析中のフットケアや運動療法(腎臓リハビリテーション)を行っています。
当院は総合病院ですので、シャントの問題や体調不良の場合には早急に対応できます。

チーム一丸となり、より良い医療を追求し続けます



腹膜透析



腹膜透析とは

腹腔内（おなかの中）に透析液を注入して、一定の時間、貯留している間に自分の腹膜を介して、血液中の尿素素（老廃物）や塩分・水分が透析液の方へ移動します。そして、その老廃物や水分が移動した透析液を体外に捨てることで、余分な水分を取り除き、血液をきれいにしていきます。この透析液の出し入れを1日2回～4回繰り返す方法と、夜間だけ機械を使って眠っている間に数回出し入れする方法があります。

当院における腹膜透析診療

1999年10月より腹膜透析を開始して以来、250名以上の方が腹膜透析を導入しております。日本の腹膜透析患者は透析患者全体の3%であることにに対し、当院での腹膜透析の割合は30%と非常に多く、現在でも60～70名ほどの腹膜透析患者の診療を行っており、当院は日本でも有数の腹膜透析診療施設の一つです。

腹膜透析導入にあたり、当院では短期間で効率的にPDを導入指導するSPIED法（Short term PD Induction and Education technique）を開発し、計画的な腹膜透析導入のシステムを構築しました。

腹膜透析 4つのメリット

- 自由に過ごせる時間を得やすい（月に1回の受信）
- 身体にやさしい
- 食事制限（カリウムなど）は緩やか
- 自分の腎臓の働きを長持ちさせることができる

場所	自宅・職場など
おこなう人	患者・家族・（医療スタッフ）
拘束時間	透析液バック交換 1回30分 1日2～4回 毎日
通院回数	月1回
手術	腹腔内カテーテル挿入術
社会復帰・仕事の継続	有利
残存腎機能の保護効果	効果あり
心血管への負担	小さい

ライフスタイルに合わせてられる

在宅血液透析とは、透析施設で一般的に行われている血液透析治療を「自宅」で行う治療です。施設血液透析では月水金午前など、透析のスケジュールに合わせて生活スタイルを決めなければなりません。しかし、在宅血液透析では、自分の生活スタイルに合わせて透析の時間や回数を決めることができます。仕事の時間に合わせて透析ができますので、フルタイムでの勤務が可能となり、円滑な社会復帰も実現できます。また、透析回数や透析時間を増やしたり調整することで、水分制限や食事制限も大幅に緩和されますので、外食や旅行なども可能となり、何よりご家族と過ごす時間も増えることで、さらに充実した生活を送ることが可能になります。
大切な人のために時間が使える、それが在宅血液透析です。

透析の合併症や症状が改善される

在宅血液透析では、透析回数や時間を増やすことで、透析中の血圧低下、疲労、かゆみ、睡眠障害などの症状が大幅に緩和されます。また、心臓肥大が緩和され、心血管疾患による入院リスクだけでなく、心血管疾患による死亡リスクや生命予後なども改善させるという報告がなされております。2020年から世界を襲った新型コロナウイルス感染症は、集団で透析治療を行う血液透析施設においてクラスターを発生させ、大変な被害を及ぼしました。しかし、在宅血液透析では、コロナウイルスだけでなく、インフルエンザウイルスやノロウイルスなどの感染症が流行した時でも安心して透析治療を継続することができます。

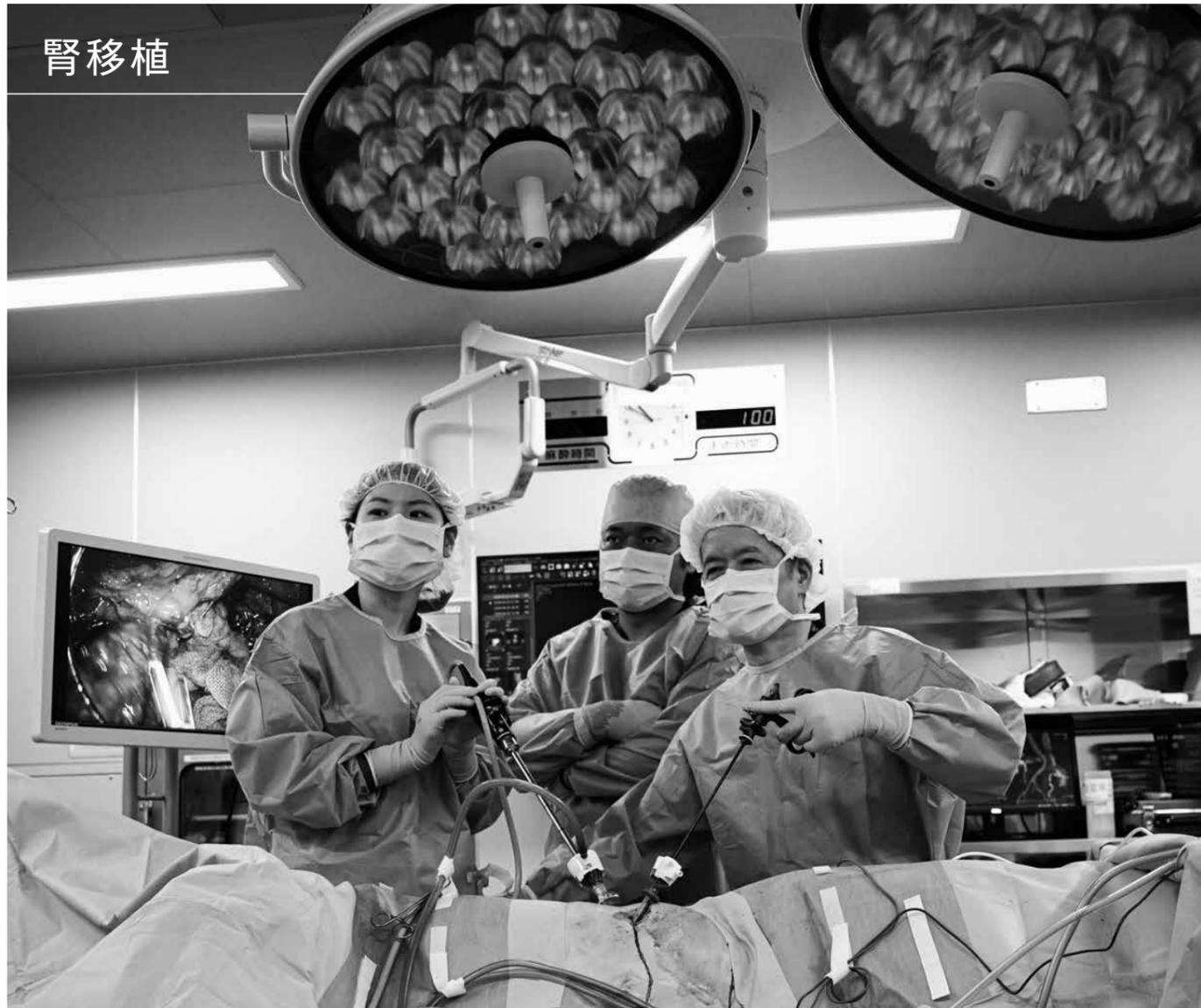
在宅血液透析を始めるには

在宅血液透析を始めるにあたり、ご本人及びご家族との面談・診察を行い、トレーニングを始めていきます。透析装置・回路の準備と自己穿刺、透析回路の操作方法、後片付けなどの実技や、透析に関する知識など、約3～6ヶ月ほどの期間、ご本人のペースに合わせて透析室スタッフと一緒に準備し練習を進めていきます。透析装置等は無料で貸し出し、透析回路等の物品も無料で提供されます。在宅血液透析を行うにあたり、簡単な電気工事・給水排水工事などを行うことがあります。開始後も、スタッフが手厚くサポートするため、安心して継続できます。在宅血液透析にご興味のある方は、血液浄化センターまでご連絡ください。

在宅家庭血液透析



腎移植



再生医療



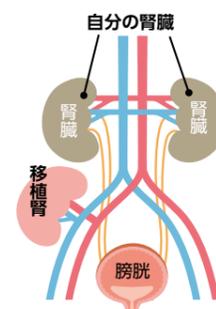
あきらめない腎移植 ~レシピエントとドナーの血液型が異なっても腎移植は可能~

末期腎不全に対する最も効果的な治療法は腎臓移植です。腎臓病総合医療センターは腎移植・ロボット手術センターとともに積極的に腎移植を行い、高い生存率と生活の質（QOL）の改善を実現しています。当院で行われている生体腎移植は6割が夫婦間であり、血液型の違いは問題ありません。田邊一成先生の当院への着任後より、特に他病院で移植が困難とされた患者さんにも対応しています。

当センターでは、医師、看護師、移植コーディネーター、薬剤師、臨床工学技士、検査技士、作業療法士、理学療法士、管理栄養士などがチームを組み、安全で確実な治療を提供しています。湘南鎌倉総合病院での腎移植は世界トップレベルの成績を誇り、10年後の生着率は90%を超え、ほとんどの患者さんが合併症や拒絶反応を経験せずに退院しています。

血液透析や腹膜透析を既に始めている方も、腎移植が可能です。

お問い合わせ：腎移植コーディネーター 0467-46-1717（代表）（月～金：9:00～17:00 土：9:00～12:00）



腎臓が寿命を決める

「腎臓は一旦悪くなると改善しない」などと以前は言われてきましたが、現在では腎臓も再生しうることが明らかとなっており、腎臓機能を再生・改善する治療法の開発を目的とした取り組みが世界的に進められています。私たち腎臓内科では、進行性の慢性腎臓病や重度の急性腎不全に対する細胞再生治療に取り組んでいます。患者様自身が持っている造血幹細胞を用いて、腎臓の虚血や炎症を改善し腎機能回復に向けた細胞治療を行っています。

今や人生100年時代が当たり前のこととなりました。元気で暮らしていくためには腎臓を守ることが必要です。腎臓が寿命を決めます。再生医療センターでは、再生医療等安全性確保法を遵守した最先端の再生医療を、1人でも多くの患者様に「当たり前の医療」として提供できることを目指しています。詳しくは当院再生医療科ホームページまたは当院代表番号より臨床研究支援室にお問い合わせください。

下肢の動脈硬化による難治性潰瘍に対する再生医療も積極的に行っています。



小林 修三
院長

当センターは一般腎臓内科 腎移植内科 腎移植外科 透析（血液・腹膜）部門 の4つの部門から成り立っています。さらに、専門ナースやリハビリ栄養部門のそれぞれのプロが皆様の健康を守っています。「腎臓病にならない・腎臓病を進めない・腎臓病で亡くならない」をモットーに診療にあたっています。腎移植数やその成績は県内トップクラスです。広い地域の開業医の方々から絶大の信頼を得て多くの患者さんを紹介していただいています。紹介状なくともいつでもお越しください。

■公開医学講座
9月26日（木）「人は血管と共に老いる」



日高 寿美
センター長

腎臓のはたらきは尿を作って老廃物を捨てるだけでなく、体液の成分を一定に保ちます。腎臓のはたらきが弱くなると動脈硬化が進行しやすくなります。腎臓は沈黙の臓器ですが、心臓や脳とも深い関係を持ちます。積極的に健診を受けて腎臓のはたらきに問題がないか早期に調べることが大切です。

■公開医学講座
9月20日（金）「腎機能と認知機能～実は深い関係があります！～」



大竹 剛靖
副院長・部長
再生医療科部長

■公開医学講座
9月20日（金）
「慢性腎臓病、高血圧の検査と治療」



田邊 一成
院長補佐
腎移植・ロボット手術センター
センター長
腎移植外科 主任部長



守矢 英和
副院長・主任部長

■公開医学講座
9月25日（水）
「高血圧はなぜ治療しなければならないのか？～脳・心・腎・足を守ろう～」



塚本 雄介
診療教育部長



岡 真智子
血液浄化部部長



石岡 邦啓
腎臓内科部長



持田 泰寛
腎臓内科部長

■公開医学講座
9月19日（木）
「慢性腎臓病と心血管障害～腎臓と心臓は双子のような存在～」



大久保 恵太
腎移植外科 部長

山野 水紀 部長

丸山 遥 医員

村岡 賢 専攻医

診療内容

- 慢性腎臓病
- 蛋白尿 / 血尿
- 腎炎 / ネフローゼ症候群
- 糖尿病性腎症（LDL アフェレシス療法含む）
- 悪性高血圧症を含む二次性高血圧症
- 腎動脈狭窄症
- 急速進行性糸球体腎炎 / SLE などの膠原病腎障害
- 遺伝疾患（多発性嚢胞腎）
- 血液疾患に伴う腎障害
- 腎代替療法導入（腎移植・PD・HD・在宅HD）
- 急性腎障害（薬剤性・敗血症性など）
- 電解質異常
- 急性血液浄化療法（持続的血液ろ過透析や血漿交換）
- 末梢動脈疾患
- コレステロール塞栓症

ご予約について

新規予約専用ダイヤル
0467-84-8922
月～金 13:00～16:30
※紹介状がない場合は選定療養費
7,000円のご負担がございます。

詳細はこちら▼



特設サイト



スマホで簡単登録！受診にまつわる便利な機能

湘南鎌倉総合病院
患者様向けスマホアプリ
HOSPA
ホスパ

9/2開始！

次回の受診予定を忘れてしまった！



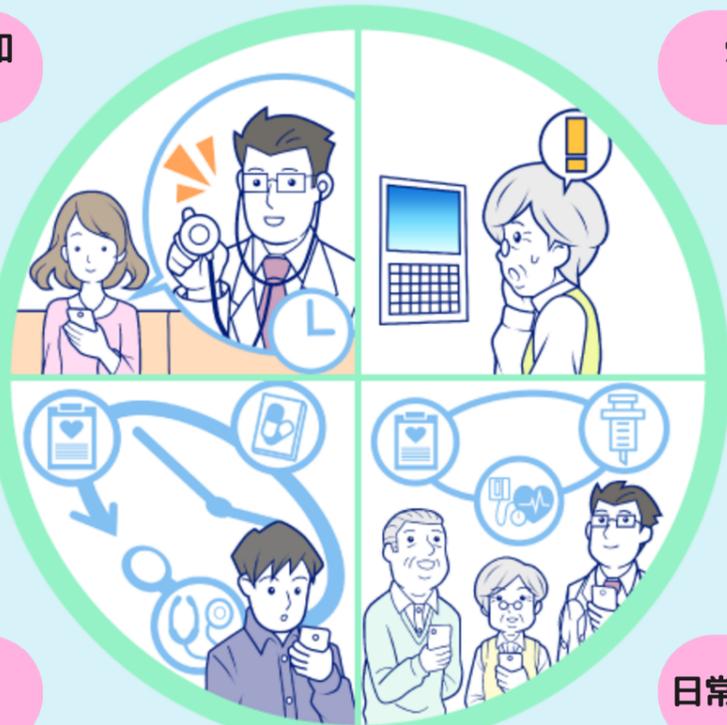
長い待ち時間、いつ呼ばれるかわからないから離れられない…



そんなときはHOSPAで解決！
HOSPAでできること

診察前に通知でお知らせ

受診予定の確認



受診履歴の確認

日常の健康管理

HOSPAご登録の流れ

Step 1

ご用意いただくもの

- ・スマートフォン
- ・スマートフォンで受信できるメールアドレス
- ・個人登録専用二次元コード
(外来患者カード・予約表に記載されています。)

Step 2

まずはアプリをダウンロード！



Step 3

アプリの画面に従って登録

ダウンロード後は個人登録専用二次元コードが必要です。

1



通知を許可してご利用ください



2



【高齢者の方にオススメ！】
アプリの文字を大きくして利用しますか？



3

「HOSPA」(ホスパ) アプリ利用規約

第1条 (規約の適用)

チェックをつけてご利用開始



4



赤枠のボタンを選択



5



外来患者カードに印刷された二次元コードをアプリで読み取る

6

あなたご自身のアカウントを作成します。あなたの情報が正しいか確認いただき、必要に応じて修正してください。

誰の二次元コードなのかを確認



7

本人確認のため生年月日を入力



8

あなたのメールアドレスとパスワードを入力して送信



パスワードを忘れないようご注意ください。

スマートフォンに届いたメールの登録用URLをタップして登録完了！

